

成功狸と知恵比べ?!京都市政策評価クイズ(案)



あなたはどれだけ京都市の政策や政策評価のことを御存知ですか。

京都市の政策評価に関する質問を24問準備しました。

市民の皆さん、是非チャレンジしてください!

(初級編・中級編・上級編を(各8問ずつ)準備し、回答とともに、その回答が掲載されているホームページ箇所へのリンクも掲載)

<初級編>

(○×で答える形式)

- 1 京都市の政策評価が開始されたのは、平成12年である。
- 2 京都市の政策評価は、京都市基本計画に基づき、京都市が目指すべき基本的方向である「政策」と、政策をより具体化した「施策」とに区分して評価している。
- 3 京都市の政策評価は、二つの手法で評価しています。それは、「客観指標評価」と「市民生活満足度調査」である。
- 4 京都市の政策評価は、5段階で評価している。
- 5 政策評価を含んだ7つの評価制度についての条例ができました。正式名称は「京都市の行政活動及び外郭団体の経営の評価に関する条例」といいますが、施行されたのは、平成19年度である。
- 6 京都市の政策評価について、「政策評価委員会」という審議会がありますが、開催回数は年1回だ。
- 7 「政策評価委員会」の委員に就任している方々の人数は10人である。
- 8 「政策評価委員会」の会議を、市民の皆様も傍聴することができる。

<中級編>

(中級以降は回答形式)

- 1 京都市には、政策と施策がそれぞれいくつあるでしょうか。
- 2 京都市では、「客観指標評価」と「市民生活実感評価」の2つの手法による評価結果を総合して出しています。例えば、「客観指標評価」が「c」評価で「市民生活実感評価」が「a」評価の場合は、総合評価は「B」となります。
では、「客観指標評価」が「d」評価で「市民生活実感評価」が「a」評価の場合、どのように総合評価するでしょうか。
- 3 京都市内の大学数は、平成19年度時点で何校でしょうか。
- 4 京都市の市民実感がここ数年で伸びている施策があります。歩くまちに関する施策とあと1つは何でしょうか?

- 5 政策評価の一手法である「市民生活実感調査」において、平成20年度調査では、何人の市民の方にアンケート票を送付したでしょうか？
- 6 京都市の政策評価の目的は、大きく2つあります。ひとつは、「評価の成果を生かして政策の企画・立案や市政の運営に役立てる」こと、そして、もう1つは何でしょうか？
- 7 客観指標評価は、目標を定め、その達成度で評価します。政策評価導入当初は目標値の設定がない指標もたくさんあり、目標値の設定が難しい指標については、目標値の設定の工夫や、指標の見直しなどの改善を行っています。さて、導入当初は22.2%であった目標値の設定率は、現在何%でしょうか？
- 8 市民生活実感調査については、ここ数年回収率が低下していましたが、平成20年度は前年度の32.4%から、37.2%に上昇しました。さて、どのような工夫をしたのでしょうか？

<上級編>

- 1 平成19年度の京都市内の食中毒発生件数は何件でしょうか。
- 2 平成19年度の京都市の留学生数は何人でしょうか。
- 3 平成19年度は年間4945万人の観光客が京都市を訪れました。さて、観光消費総額は何億円でしょうか？
- 4 京都市の市税徴収率は平成19年度時点で何%でしょうか？
- 5 観光客が利用する、京都市内の交通手段のうち、公共交通を利用する人の割合は、平成19年度は何%でしょうか？
- 6 児童相談所にあった、児童虐待に関する相談・通告のうち、相談受付後、48時間以内に児童の身柄の安全を確認、または必要な初期対応を行った件数の割合は何%でしょうか？
- 7 平成19年度に実施した、京都市の出前トークの件数は、何件でしょうか？
- 8 京都市の政策評価は、イコール「京都市の通信簿」といえるでしょうか？